

科学技術コミュニケーション実践

Practice of Science and Technology Communication

○概要：

『東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス体験型科学教室』を場として、子どもを対象にコミュニケーションを実践することによって、科学技術コミュニケーション能力の向上を図ります。

- ✓ 企業が講師を担当する教室に参加し、企業技術者による方法を参考に、子どもたちに対して求められるコミュニケーションの方法について考えます。（11月9日：TDK歴史みらい館エレクトロニクス体験教室）
- ✓ その上で、子どもたちが科学技術を理解するための製作・実験を企画し、実施準備を行って、上記教室において実践（12月21日：クリスマスソングを奏でるミニツリーを作ろう）します。なお科学技術としてはLED（発光ダイオード）を題材に取り上げます。

○実施日：第1回	10月上旬	日時は相談により決定
第2回	10月下旬	日時は相談により決定
第3～6回（集中）	11月9日（土）	9:00～17:00
第7回	12月上中旬	日時は相談により決定
第8～11回（集中）	12月21日（土）	9:00～17:00
第12～15回（集中）	1月11日（土）	9:00～17:00

○受入人数：4名

○参考URL：

東北大学工学研究科・工学部サイエンスキャンパス体験型科学教室

<https://www.ip.eng.tohoku.ac.jp/campus/science/>

担当教員：

○山口 健 教授
塚本貴城 准教授
中村 肇 准教授

連絡先：

022-795-3685

hajime@tohoku.ac.jp

場所：青葉山キャンパス
創造工学センター

サイエンスキャンパスホール

